

予 算 要 求 資 料

令和3年度3月補正予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 **新**高齢者施設換気対策強化事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 事業者指導係 電話番号：058-272-1111 (内 2600)

E-mail: c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 52,900千円 (現計予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	52,900	0	0	0	0	0	0	0	52,900
決定額	52,900	52,900	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

介護施設においては、新型コロナウイルスの感染再拡大に備え、大勢の利用者が集まる箇所での換気を徹底する必要があることから、換気を実施するにあたって必要な支援を行う必要がある。

(2) 事業内容

介護施設において効果的な換気のタイミングが把握できるよう、二酸化炭素濃度測定器 (CO₂センサー) を購入し、施設へ配布する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
消耗品費	52,900	県においてCO2センサーを購入し、高齢者施設に配布
合計	52,900	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策本部から、令和3年12月22日付けでオミクロン株の感染流行に備えた点検・強化の事務連絡があった。

(2) 事業主体及びその妥当性

実施主体：県

「オール岐阜」の下、冬期における福祉施設の換気対策を至急強化する必要があるため、県が主体となって事業を行う。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・令和4年2月10日までに、県においてCO2センサーを購入し、高齢者施設に配布する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
事業所数	0 (R3)	-	-	0 (R2)	2,300 (R3)	0%
						%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	